



この町にふれてみる

屋良景斗

私は、視覚に障がいのある方へあん摩・マッサージ・指圧、鍼灸を教えている盲学校の教員です。

沖縄盲学校には3歳から60代まで、幅広い年齢層の全盲と弱視の方々が在学しており、今年で102周年になります。見えにくい人・見えにくい人にとって、「触れること」は「眼で見ること」と同じようなことで、盲学校では「百聞は一触に如かず」という言葉が

とても大切にされています。

「音を聞くこと」も大切なことです。パラスポーツのブライントサッカーでは、アイマスクをして音の出るボールと敵味方の声を聴いてプレーします。私も南風原でチームを運営しており、障がいの有無に関わらず混ざって日々楽しんでいきます。

視覚障がいといっても、見え方は千差万別で、必要な支援も異なる

ります。共通する支援としては、

点字ブロック修復や追加設置、音の出る信号機・街灯、施設の音案内板などが充実してほしいと思います。また、点字ブロック上に車両を止めないなどの配慮もお願いしたいです。

盲学校のある町だからこそ、誰もが暮らしやすい町にしていきたいと思えます。

視察受入

4月26日に福岡県大刀洗町議会の議会改革特別委員会、5月26日には、北谷町議会議会改革特別委員会の視察受入を行いました。視察目的として本町議会の議会改革の取り組み、議会基本条例、政務活動費、議員報酬等、活発な意見交換が行われました。



前列は大刀洗町の皆さん



前列は議長と北谷町の皆さん

表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしております。ご意見・ご要望なども広く募集しています。

議会だよりへのご意見・ご感想も受け付けています。

連絡先：議会事務局 TEL.889-3097 FAX. 889-4499
E-Mail H8893097@town.haebaru.okinawa.jp

編集後記

4年ぶりに対面での議会報告会を再開した。引き続きご協力を頂いたイオン南風原店には、あらためて感謝します。

今回の報告会には約40名の方々にご参加頂き、活発な議論が交わされた。南風原町議会への印象や指摘、また、町政課題の議論状況、町民からの要望や提案など、多岐にわたり、有意義な時間だった。

私たち議員は、議会は、常に町民に見られ、試されている。議場でなくても、出身地域や支持者でなくても、町民の負託に応える議員や議会を全議員で目指したい。

(担当/照屋仁士)



左のQRコードを読み取ることで議会中継サイトに繋がります。



はえばる議会だよりのバックナンバー

次回定例会の開会予定
9月5日(火) 午前10:00